

はい！  
いっぱい  
募集！  
要求員  
大会

# 夏の「平和のつどい」で 出会い広がり、仲間も増えた！

愛知・中村支部

班も参加し、  
対話を大切に

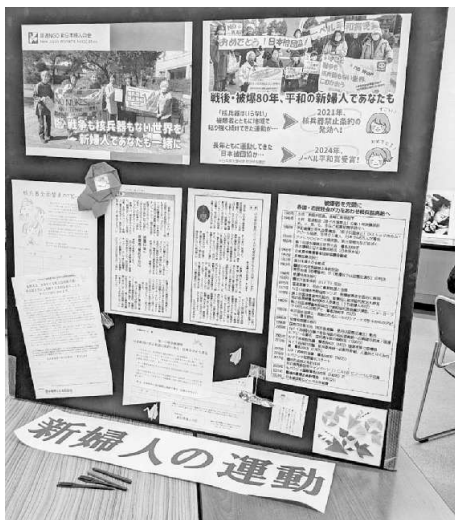
仲間が増えるごめん



折り鶴コーナーも設置された会場

なつれしい、増やしたいとは思っていてもなかなか増やせないのがうーとのよびかけに、

これまでの  
経験をいかして



新婦人を紹介する展示も

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

今年3回目の「平和のつどい」は、準備に班も参加し、対話を大切に」とりくみ、会員5人と読者2人の仲間を増やして7月増勢となりました。そのポイント下は…。

## 主張

9月1日は防災の日です。気温が41度を超えるなど、命を脅かす酷暑が厳しさを増す中、豪雨災害が九州地方をはじめ北陸、東北、北海道の各地で発生しています。多くの家屋が床上、床下浸水し、収穫を控えた稲が水に漬かり、農産物の被害も甚大です。

### 命を守る防災、被災者支援の強化へ声を上げましょう

政府は8月18日、豪雨被害について地域を指定せず、激甚災害の適用を決めました。農地や公共土木施設、公立学校施設の復旧に国の財政支援が拡充されますが、家屋については、床上50センチを超えなければ「被災者生活再建支援法」の対象ではありません。水害が多発するなか、支援範囲と支援金の拡充は必至です。酷暑の7月に発生したカムチャツカ半島付近での大規模地震では、津波警報が発令され、多くの被災地にキッチンカーやシャワーカーが派遣されるよう関係団体との協力を相次いで締結、災害への備えが一段前進しました。気候変動対策が遅れているなか、極端な気象現象は今後も増えていきます。自治体に、国に、命を守る防災・減災、被災者支援強化を求め、声をあげましょう。

つどいの実行委員会には班から参加してもらって準備し、受付に来場者名簿を置き、受付係と案内係をみんなで担いました。案内係は高校生の絵や展示を説明、感想を聞き、署名をお願いし、新婦人を紹介する役割として、1人が10人と対話しようと話し合いました。会場に折り鶴コーナーを置いたことで、子どもをコーナーに預けたママやパパがゆっくり見て話せたこともよかったです。

一緒にやりませんか？と対話からうれしい出会いがたくさん生まれ、入会もありました。1人は、向井さんの版画をじっくり見ている方が「とても感動した」と2日目も来場。ちょうど会場に来ていた向井さんを紹介。2人でしばらく話をしていたので、帰り際に「平和のつどいをしてみたい」と名前を書いてくれました。

もう1人は、小学生の子を連れてお母さん。子どもと時間をかけて絵と文章を熱心に読んでいた方です。署名をお願いすると「私は戦争はいやだから署名するけど、あなたはどうする？」と子どもに聞き、「僕も戦争はいや」「じゃあ、あなたもお母さんと同じように書いてね」と署名している姿を見て感動しました。

平和のつどいを何で知ったかを聞くと、「図書館前で配られたチラシを見てきました」と。後口、地域の班の2人が訪問し、あらためて新婦人にお誘いすると、平和の運動に共感して入会してくれました。訪問した2人で「よかったね」と入会の喜びも2倍に！

この経験も生かして、来場してくれた会員の知人や近所の方を訪ねてのお誘い行動にもとりくんでいます。この夏も「仲間づくり」にこだわって、班と一緒に仲間を増やしたいです。

## 〈月1回〉

### あなたの笑顔を見たくて③

訪問介護の現場から

京都・ヘルパーステーションこまろ所長 妹尾真由美

お盆は言わずと知れた先祖様の霊を迎え、感謝と供養をする日本の大切な行事。利用者も例外なく重きをおかれている行事のひとつだ。家によってさまざまだが、仏壇の掃除からお供え物の購入、精進料理からお寺さんや身内の訪問、お墓参りとなかなか忙しい。独居や高齢者世帯が増えている中で、ついついヘルパーさんをお願いされることも多い。しかし介護保険内でヘルパーのできる援助内容には限りがある。日常生活に支障がない行為や日常的な家事の範囲を超える援助に関してはできない。

## 8月と言えばお盆

時代とともにお盆も変化し、仏花も造花、ロウソクや線香も電気式の物になり、コロナ以降はお寺さんがリモートでお経をあげられることもある。時代が変化しても、利用者が生活の中で大事にしたいと思うことは人それぞれ違う。できないことだと決めつけることなく、どうすれば要望が実現できるかを常に考え続けたい。そんな一人ひとりの思いに寄り添いつつ、限られた時間だが、一緒に思い話のひとっぴもできたらいいな。



(記事とは関係ありません)

京都は8月16日の五山の送り火をもって、ご先祖様を送る。

(次回10月4日号)